

平成 23 年度

社会人特別入試学生募集要項

帯広畜産大学

目 次

1	実施課程及び募集人員	1
2	出 願 要 件	1
3	入学者選抜方法等	1
4	出 願 手 続	2
5	障害等のある志願者との事前相談	3
6	学力検査等の日時等	4
7	合 格 発 表	4
8	入 学 手 続	4
9	入学料免除・徴収猶予と授業料免除・徴収猶予について	5
10	修 学 条 件 等	6
11	一般入試への出願について	6
12	個人情報の取扱いについて	6
○	入試情報について	7
○	出願書類の提出・問い合わせ先等	7
○	帯広畜産大学所在地及び交通案内図	8
◎	出願書類・封筒	

1 実施課程及び募集人員

学 部 名	課 程 名	募 集 人 員
畜 産 学 部	畜 産 科 学 課 程	若 干 人

2 出 願 要 件

平成23年3月31日までに23歳に達し、社会人としての経験を5年以上有する者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

「社会人としての経験」とは、社会と密接な関係を持って生活してきた経験をいい、会社員・公務員・自営業としての就職経験及び主婦・主夫等の家事従業者としての経験がそれに当たります。

なお、大学・専門学校等の全日制の教育機関に在学していた期間は、「社会人としての経験」に含まれません。ただし、定時制又は通信制の教育機関に在学しながら定職についていた場合等は、社会人の経験に含まれます。

3 入学者選抜方法等

(1) 入学者の選抜

大学入試センター試験を免除し、調査書及び志願理由書の内容、本学が実施する英語（配点100点）、小論文（4段階評価）及び面接（4段階評価）の成績を総合して行います。

(2) 学力検査

小論文は、特定の課題を与えて1,000字程度とします。

英語は、基礎学力をみます。

(3) 面 接

面接は、複数の面接員による個人面接とし、本学において専門教育を受けるにふさわしい適性を持つか否かを判定することを目的とします。

4 出願手続

(1) 出願書類等

① 出願書類

出 願 書 類	摘 要
1 入 学 願 書 写 真 票 受 験 票	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本学所定の用紙に必要事項を記入してください。 ・ 記入については、入学願書裏面の「記入上の注意事項等」を参照してください。 ・ 写真（縦4 cm横3 cm）は、出願前3か月以内に撮影した上半身・無帽・正面向きのもので、裏面に氏名を記入の上、写真票の所定の欄にはってください（受験時に眼鏡を使用する者は、必ず眼鏡を着用して撮影したものにしてください。）。
2 志 望 理 由 書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会人特別入試を志願する理由を800字以内で記入すること。
3 調 査 書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文部科学省所定の様式により、出身学校長等が作成し厳封したもの。 ア 廃校、被災、その他の事情により出身学校長の調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績表その入学志願者が提出できる書類をもってこれに代えることができます。 イ 高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定試験の合格者については、合格証書の写し又は合格証明書及び当該試験の成績証明書をもって調査書に代えることができます。
4 あ て 名 票	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本学所定の用紙に郵便番号・住所・氏名を明記したものを提出してください。
5 受 験 票 送 付 用 封 筒	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本学所定の封筒（小）に郵便番号・住所・氏名を明記し、350円分の切手をはったものを提出してください。

② 検 定 料

17,000円

本学所定の払込取扱票により、検定料17,000円を払込期間内に最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行から払い込んでください。

払い込み後、「郵便振替払込受付証明書（お客様用）」（日附印が押印されたもの）を**出願書類の所定の場所にはって提出**してください。

なお、郵便局・ゆうちょ銀行の窓口取扱いは通常平日は16時まで、土・日曜日及び祝日は休業ですのでご注意ください。

検定料払込期間 : 平成22年10月25日（月）から平成22年11月8日（月）

③ 出願の留意事項

1) 受理した検定料は、次の場合を除き返還することができません。

検定料を払い込んだが帯広畜産大学に出願しなかった（出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合又は検定料を誤って二重に払い込んだ場合には、払い込んだ者の申し出により、当該検定料相当額を返還します。

返還の申し出は、速やかに行ってください。

※ 返還に関する問い合わせ先 帯広畜産大学 入試課入学試験係 TEL 0155-49-5321

2) 検定料が払い込まれていない場合や「郵便振替払込受付証明書」に郵便局・ゆうちょ銀行の日附印が押印されていない場合は出願を受理できません。

(2) 出願期間

平成22年11月1日(月)から平成22年11月8日(月)まで

(3) 出願方法

出願書類は、本学所定の封筒（大）に一括して入れて持参又は郵送してください。

ア 持参の場合

受付時間は、8時30分から17時00分までとします。ただし、土・日曜日及び祝日は受付を行いません。

イ 郵送の場合

必ず「**速達書留**」扱いにし、**平成22年11月8日(月)17時00分必着**とします。

なお、出願期限後に到着した出願書類は受理しないので、郵便事情等を考慮して余裕をもって発送してください。

(4) 出願上の注意事項

ア 提出された出願書類は、返還することができません。

イ 出願書類の記入に当たっては、黒色ボールペン又は黒色インクを使用し、楷書で明確に記入してください。

また、太線の枠内のみに記入し、*印欄には記入しないでください。

ウ 誤って記入した場合は、誤記入の部分を二重線で消して訂正してください（訂正印は不要）。

エ 入学願書の「連絡先」及び「あて名票の合格通知送付先」等に変更があった場合は、速やかに郵便はがきで連絡してください。

5 障害等のある志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障害等のある者については、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、出願の前に本学とあらかじめ相談を行ってください。

(1) 事前相談を必要とする障害等の程度

区 分	特 別 措 置 の 対 象 と な る 者
① 視 覚 障 害	・点字による教育を受けている者 ・良い方の目の矯正視力が0.15以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者 ・上記以外の視覚障害者
② 聴 覚 障 害	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障害者
③ 肢 体 不 自 由	・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外の肢体不自由者
④ 病 弱	・慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
⑤ そ の 他	・①～④の区分以外の者で特別措置を必要とする者

注：日常生活において、ごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も試験場設定や他の特別な配慮との関係から必ず出願の前に本学とあらかじめ相談を行ってください。

(2) 相談の期限

平成22年10月15日(金)まで

注：相談の期限後の不慮の事故その他特別な理由により、事前相談が必要になった場合は、直ちに7ページの連絡先に電話等で連絡してください。

(3) 相談の方法

出願相談書を提出してください。出願相談書の用紙が必要な場合は、7ページの連絡先に申し出てください。

なお、必要な場合には本学において志願者又はその内容を説明し得る出身学校関係者との面談を行うこともあります。

(4) 連絡先

7ページに記載してあります。

6 学力検査等の日時等

(1) 実施期日

実施期日	時間	科目等
平成22年12月4日(土)	9時30分から11時00分(90分)	小論文
	11時30分から12時30分(60分)	英語
	13時30分～	面接

(2) 試験場

帯広畜産大学

(3) 受験上の注意事項

ア **受験の際は、本学の受験票を必ず持参してください。**

イ 平成22年12月3日(金)10時までに試験場配置図を受験者入口(8ページ参照)に掲示しますが、試験場内に入ることはできません。

ウ 試験当日、付添人は試験場内に入ることはできません。付添の方には、別途控室を設けます。

エ 遠方からの受験者は、天候等により交通機関の遅れを考慮し、余裕をもった日程を組む等のほか、衣服・履物等にも十分留意してください。

オ その他受験票裏面の注意事項をよく読んでおいてください。

7 合格発表

(1) **平成22年12月16日(木)10時**

合格者の受験番号を本学総合研究棟I号館玄関の掲示板に発表するとともに本人に選抜結果を通知します。

なお、合格発表後(10時30分ころ)、合格者の受験番号を本学ホームページにも掲載します。(ホームページのアドレスは7ページ参照)

(2) 合格者には、合格通知書を「速達」で郵送します。

(3) 電話等による合否の照会には、応じられません。

8 入学手続

選抜試験に合格した者には、速達で入学手続に必要な書類等を合格通知書とともに送付しますので、入学手続を行ってください。

(1) 入学手続期間

平成22年12月16日(木)から平成22年12月22日(水)まで(必着)

(2) 提出書類等

誓約書

(3) 納付金

- ア 入学料 282,000円
イ 授業料 前期分 267,900円 (年額 535,800円)

注 上記の納付金は現行額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。

(4) 入学手続上の注意事項

ア 持参の場合の受付時間は、8時30分から17時00分までとします。ただし、土・日曜日を除きます。

なお、郵送の場合は必ず「速達書留」扱いとしてください。

イ 入学料及び授業料は、本学所定の払込取扱票により最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行から払い込んでください。

ウ 授業料は、後期分授業料267,900円を合わせた535,800円を一括納付することができます。

エ 前期分の授業料を(1)の入学手続期間中に納付できないときは、平成23年4月1日(金)から平成23年4月28日(木)までの間に納付してください。

オ 入学手続期間中に授業料を納付した者が、平成23年3月31日(木)までに入学を辞退した場合には、納付した者の申し出により当該授業料相当額を返還します。ただし、既納の入学料は返還することができません。

カ 入学手続期間中に入学手続を行わないときは、本学への入学を辞退したものとして取り扱います。

(5) その他入学に際しての諸手続等

その他入学に際して必要な諸手続及び入学式、オリエンテーション等の詳細については、合格通知書と一緒に郵送します。

9 入学料免除・徴収猶予と授業料免除・徴収猶予について

○ 入学料免除・徴収猶予について

入学料の免除・徴収猶予を希望する者は、入学手続期間内に申請書類を提出しなければなりません。

免除又は徴収猶予を希望する者は、下記の(5)あてに事前に申請書類を請求してください。

(1) 入学料免除の対象者

平成22年4月1日以降に本人の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる者

(2) 入学料徴収猶予の対象者

ア 次のいずれかに該当する者

- ① 経済的理由によって納付期限までに納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者
- ② 平成22年4月1日以降に、本人の学資を主として負担している者(以下「学資負担者」という。)が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納付が著しく困難であると認められる者
- ③ その他やむを得ない事情があると認められる者

イ 免除を申請した者については、免除の不許可又は半額免除の許可の告知を受けた日から起算して14日以内に徴収猶予の申請を行うことができます。

(3) 入学料免除の額

納付すべき入学料の全額又は半額

(4) 申請書類の請求・提出方法

免除又は徴収猶予対象に該当し、免除又は徴収猶予を希望する者は、郵便番号・住所・氏名を明記し、140円分の切手(速達の場合は410円分)をはった返信用封筒(角型2号)を同封の上、大学あての封筒の表に朱書きで「学部入学料免除申請書類請求」と明記し、下記の(5)あてに請求してください。

なお、申請書類の提出は、下記の(5)あてに郵送又は持参してください。

請求期間 平成22年11月1日(月)から平成22年11月8日(月)まで

提出期間 平成22年12月16日(木)から平成22年12月22日(水)まで

(5) 請求先及び提出先

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地
帯広畜産大学教育研究協力部学務課学生支援係
TEL 0155-49-5310 (直通) (月～金 8:30～17:00)

(6) 免除申請を提出して受理された者は、免除の許可又は不許可の決定があるまで入学料の納付を保留してください。

○ 授業料免除・徴収猶予について

授業料の免除又は徴収猶予については、合格通知の際に別途説明します。

10 修学条件等

(1) 入学後の取扱い

入学後において、一般の学生と同じ取扱いをすることになります。

(2) 修業年限及び在学期間

本学の修業年限は4年間です。

なお、8年を越えて在学することはできません。

11 一般入試への出願について

(1) 社会人特別入試で不合格となった場合には、「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つの、合計二つの国公立大学・学部にも出願することができます。したがって、本学の「前期日程」に出願する者は、他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の「前期日程」に出願することはできません。

(2) 本学の一般入試に出願する場合は、一般入試志願者として出願してください。

12 個人情報の取扱いについて

(1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人帯広畜産大学保有個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。

(2) 出願時にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報については、入学者選抜、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等における調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用します。

(3) 入学者選抜で得られた試験成績の個人情報は、入学者選抜及び入学者選抜方法等における調査研究を行うために利用します。

(4) 上記(2)及び(3)の個人情報のうち、合格者のみ、入学後の教務関係（修学指導等）、学生支援関係（奨学金申請・授業料免除申請等）に関する業務及びこれらに付随する業務を行うために利用します。

入 試 情 報 に つ い て

○試験成績等の開示

本学では、本人からの請求に基づき、平成23年度入学者選抜に係る試験成績及び調査書について、次により開示します。

開 示 方 法	窓口閲覧及び郵便による請求に基づき書面で回答します。
開 示 内 容	① 試験成績 : 英語・小論文・面接の成績及び順位 ② 調 査 書 : 成績評価部分
請 求 権 者	受験生本人のみ
本人の確認	本学の受験票
請 求 方 法	① 窓口閲覧の場合 本学の窓口において本学の受験票を提示してください。 ② 郵便による場合 郵便番号・住所・氏名を明記し、500円分の切手（書留料を含む。）をはった返信用封筒（定形：24cm×12cm）及び本学の受験票を同封の上、大学あて封筒の表に、朱書きで「成績請求」、「成績・調査書請求」、「調査書請求」のいずれかを明記してください。
請 求 期 間	平成23年5月1日から7月31日までの3か月間（ただし、窓口閲覧は、土・日曜日・祝日は除く。）
請 求 先	〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11番地 帯広畜産大学教育研究協力部入試課入学試験係

◎ 出願書類の提出・請求・問い合わせ先等

出願書類の提出又はこの募集要項及びパンフレット等を請求するときは、郵便番号・住所・氏名を明記し、390円分の切手をはった返信用封筒（角型2号）を同封し、必ず社会人特別入試学生募集要項請求と明記して下記に請求してください。

また、この社会人入学試験に関する問い合わせは、下記まで電話又は郵便（返信用封筒同封のこと。）で照会してください。

〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地
帯広畜産大学教育研究協力部入試課入学試験係
☎ 0155-49-5321（入学試験係直通）（月～金 8:30～17:15）

帯広畜産大学ホームページのご案内

ホームページには、入試情報、各課程の紹介、大学の概要等が載っています。

アドレスは、次のとおりです。 < <http://www.obihiro.ac.jp> >